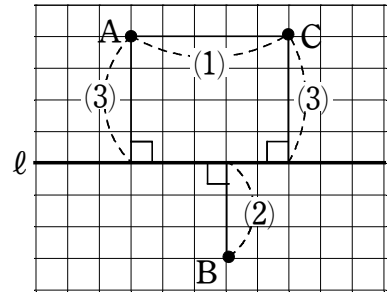


平面図形① (解答と解説)

1 解答 (1) 5 cm (2) 3 cm (3) 4 cm

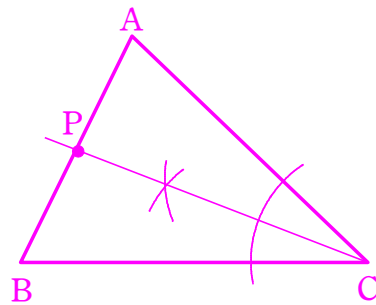
- (1) 点 A と点 C の距離は 5 cm
- (2) 点 B と直線 l の距離は 3 cm
- (3) $AC \parallel l$ であるから、直線 AC と直線 l の距離は 4 cm



2 解答 (1) $\angle B = 90^\circ$ (2) 垂直 $AB \perp AD$, $AB \perp BC$ 平行 $AB \parallel DC$
(3) 4 cm

- (1) 長方形の1つの角の大きさは 90° であるから、 $\angle B$ の大きさは 90° である。
よって $\angle B = 90^\circ$
- (2) 辺 AB と垂直な辺は 辺 AD, 辺 BC
辺 AB と平行な辺は 辺 DC
よって 垂直な辺は $AB \perp AD$, $AB \perp BC$
平行な辺は $AB \parallel DC$
- (3) $AD \parallel BC$ であるから、2点 C, D 間の距離は、2点 A, B 間の距離と等しい。
よって 4 cm

3 解答 [図]



$\angle ACB$ の二等分線上の点は、辺 AC, BC から等しい距離にある。

- ① 点 C を中心とする適当な半径の円をかき、
辺 AC, BC との交点をそれぞれ D, E とする。
- ② 2点 D, E をそれぞれ中心として、同じ半径
の円をかき、2つの円の交点の1つを F とする。
- ③ 半直線 CF をひく。
このとき、辺 AB と半直線 CF の交点が P である。

